

6/24(水)～6/28(日)の行事

報道発表資料の配付日時 6月24日(水)

発表項目 (行事名)	Asahikawa Design week シラカンバ家具等の出展について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日() 時 分～	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>旭川市永山で開催される「Asahikawa Design week」に、次のとおりシラカンバの無垢材のダイニングセット（テーブルとイス等）とLVL（単板積層材）フローリングを展示します。</p> <p>カンバ類は北海道の森林蓄積量のうち11%を占め、カラマツと同程度の量を有し、中でも良く目にするものにシラカンバがあります。</p> <p>利点として、更新が図りやすく、大径材が減少してきた広葉樹資源の中でその再生が期待される樹種です。</p> <p>しかし、樹齢60年くらいで腐朽しやすいことや、径の細いものが多いこと、節や変色などの欠点が多いことからパルプチップへの用途がほとんどです。</p> <p>林産試験場では、今年度から開始した重点研究「道産カンバ類の高付加価値用途への技術開発」において、シラカンバなどを用いて家具などの高付加価値な用途への加工方法を検討しています。</p> <p>1 出展内容（会場：旭川家具センター）</p> <p>① ダイニングセット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用材料：直径22～28cmの原木から製材された無垢材 ・展示箇所：2階の(株)いさみやのブース ・サイズ等：テーブル1脚（160cm×80cm、高さ68cm）イス2脚、ベンチ1脚 <p>② LVLフローリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用材料：無垢材として利用するには困難な直径22cm以下の原木を、曲がりや、製品寸法を考慮し、50×100cmの単板に切削し節などの欠点を除き、表裏面に出さないよう加工したもの ・展示箇所：1階のカフェ（約70m²）、2階の(株)いさみやのブース（約10m²） ・部材寸法：厚さ1.4×幅14.5×長さ91cm（一枚当たり） <p>2 製品製作に協力頂いた企業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旭川市工芸センター(家具等製作) ・三井物産フォレスト(株)(原木提供) ・滝澤ベニヤ(株)(LVL作成) ・東邦木材(株)(フローリング加工) ・(株)いさみや(フローリング塗装) 		
参 考	<p>●LVL（単板積層材）とは 木材から切削した単板を同じ繊維方向で積層に接着した木材加工製品</p>		

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担 当 (連絡先)	<p>地方独立行政法人北海道立総合研究機構 林産試験場 性能部構造・環境グループ (担当：秋津)</p> <p style="text-align: right;">TEL：0166-75-4233 (内460) FAX：0166-75-3621</p>		
--------------	---	--	--

道産シラカンバ（シラカバ）家具等について

●現状

- ・広葉樹の輸入量の減少
- ・良質な国産広葉樹が不足

北海道の森林資源
森林蓄積量：752百万m³

カンバ類：83百万m³（11%）

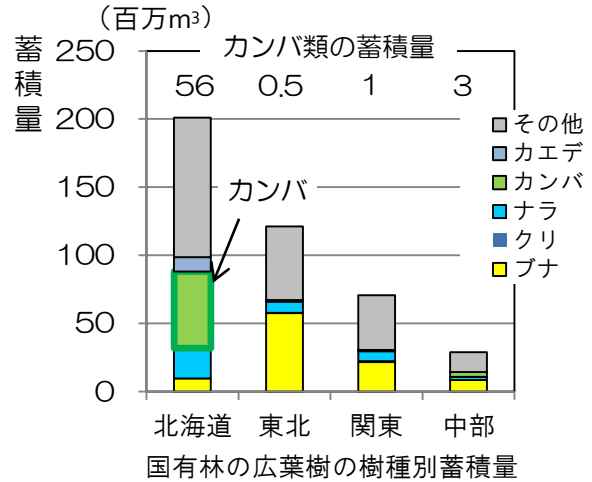
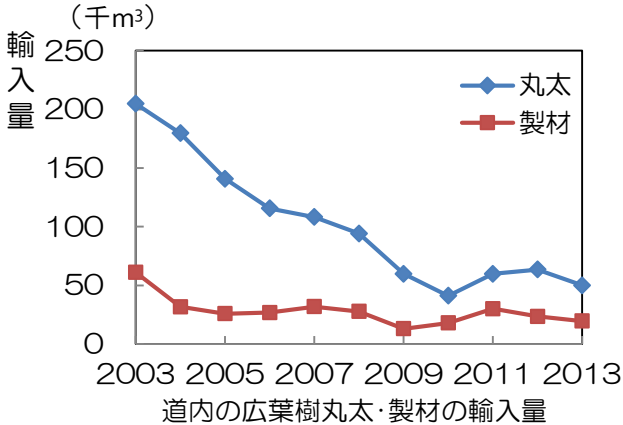
カンバ類は、北海道の特徴的な樹種

カンバ類（シラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバなど）

- ◇豊富な資源量 ≒ カラマツ
- ◇更新が良好 シラカンバ40～60年

シラカンバの特徴

- ◇表面性状：白い、光沢がある（シルキーライク）。
- ◇材質：家具材として強度的に問題ない（試験体を増やす）。
- ◇径が細い、曲がり、変色などの欠点が多い。
- ◇天然林が多く、点在している。
- ◇60年以上で腐朽する。



●今回の取り組み



24cm以上の丸太
製材



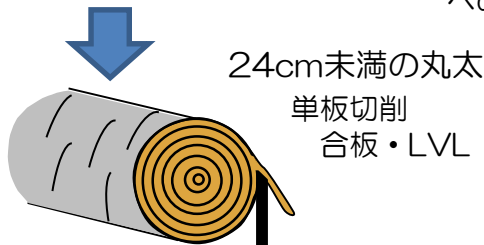
家具等
への利用

低質原木から高品質材料へ

ダイニングセット

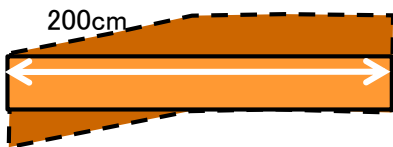


LVLフローリング

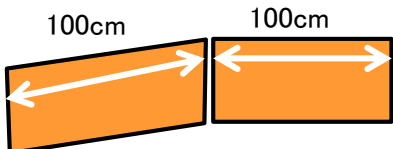


24cm未満の丸太
単板切削
合板・LVL

原木 長さ200cm

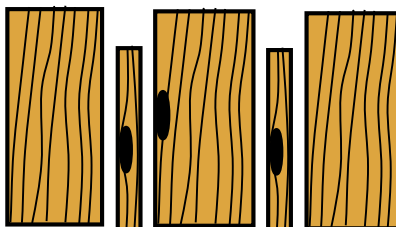


長さ100cm



LVL：単板積層材

50cm×100cm



積層

欠点を隠す

欠点を取り除く

内装材等
への利用